

2025年12月

トヨタ自動車健康保険組合主催 女性の健康を考えるセミナーへの運営参加

2025年11月16日にトヨタ自動車健康保険組合／トヨタ自動車労働組合主催のセミナー【#わたしを守る選択—休井美郷さんと‘女性の健康’について考える—】が開催され、当社はその運営に参加しました。



プログラム

14:00 知っておきたい女性のからだと検診のこと
稻葉 可奈子先生



14:30 “検診が自分ごとにかわった日”
-わたしの体験から伝えたいこと-
休井 美郷さん × 稲葉 可奈子先生

15:00 質問コーナー “わたしを守る選択”のために

産婦人科医師
稻葉可奈子先生

本セミナーでは、まず、Inaba Clinic 院長 稲葉可奈子先生より、女性のからだについて、特に子宮頸がんに関する正しい理解の必要性や HPV ワクチンや検診の重要性など、分かりやすい説明がありました。

生理痛や PMS*、更年期の症状は我慢する必要はなく、治療により痛みや症状を軽減することが可能なため、かかりつけの婦人科をみつけてほしいことなど、とてもやさしく女性に寄り添った講演内容でした。

*PMS：月経前症候群 月経の前に現れるこころとからだの不調です。さまざまな症状が月経前に 3~10 日間くらい続きますが、月経が始まると自然に軽快・消失します。



第2部の稲葉先生とタレントの休井美郷さんとの対談では、休井さんの子宮頸がんの一歩手前である高度異形成発症時の心境や、治療のことなど、体験に基づくお話がありました。

休井さんのお母さまがとても心配されていた様子を見て、自分を大切に思ってくれる人にとっても、自分自身が健康でいることの大切さを感じたという言葉がとても印象的でした。また、一緒に病気について勉強してくれた友人がいたことも力になったと話されました。

また、稲葉先生より、妊娠中はからだを温めた方が良いと言われているが、自分が快適だと感じる方法で問題ないと、妊娠中の過ごし方のアドバイスもありました。



セミナーの受付では、事前にお申込みいただいた方に、当社の検査キット「HPV自己採取キット」をトヨタ自動車健康保険組合様より配布していただきました。

本キットは、ご自身でタンポンのような採取キットにて子宮頸部をぬぐい、ポストに投函するだけで、数週間後にWEBでHPV感染の有無についての検査結果を受け取ることができます。

稲葉先生のご講演の中でも、子宮頸がん検診がためらわれる場合の代替方法として、ご紹介していただきました。



セミナー会場はお子様連れの方も多くいらっしゃり、マスコットキャラクタートヨケンちゃんがとても人気でした。



セミナーを通じて、トヨタ自動車健康保険組合の組合員皆様が健康について考えるお手伝いができたこと、大変嬉しく感じています。